

- 巻頭文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
「災害という名の災難」
- 特集①【2026年 今年のいすみの家は】・・・・・・・・・・ 2
特集②【楽しかった行事やイベント月】
- ダイアリー&トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 新任職員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
研修報告／第三者評価結果
- 隣県スポットへGO!!・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
知っ得！HEALTH
- ありがとうございます・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
普通の日／苦情対応窓口実施状況／編集後記



2026年6月15日発行

社会福祉法人 しあわせ会 白州いすみの家
〒408-0315 山梨県北杜市白州町白須8438
TEL0551-35-3324 FAX0551-35-3328

発行責任者／施設長 有賀 弘

URL <http://www.eps4.comlink.ne.jp/~izumi-ie/>

E-MAIL izumi-ie@eps4.comlink.ne.jp

自治会 春のおでかけ

4月24日に自治会で

恒例の「春のおでかけ」へ出かけました。

昼食は全員一緒に「ジュネスハケ岳」で。

午後は、小グループに分かれて

それぞれ行動し、

楽しい一日を過ごしました。



「災害という名の災難」

社会福祉法人しあわせ会 理事長 岡田万朝

地震・雷・火事・親父とは、この世の中で特に怖いものを順番にならべた言葉といわれている。しかし、今日においては「親父」は外した方が良さそうな気がする。東日本大震災の時の地震にともなって発生した「TSUNAMI」は怖いものの仲間入りにふさわしいかも知れない。

災害は忘れた頃にやってくる、と言われていたが、今では忘れる間もなくやってくるのが災害であると言っても過言ではないと思われる。災害に対しては、予測することができないので、回避することは不可能なことである。ただ、備えることしかできない。自然災害は天のみぞ知ることである。防災対策なるものは予防効果を期待してはならない。効果があろうが、なかろうが、やるべきことをやるしかない。なんらかの対策を行うことに無駄なことはないと思ひ込むことが大事である。

山火事のような災害は人為的なことがほとんどのようだが、人為的な災害はなんとか防がなければならないと思う。それは人間として、せめてもの、やるべきことである。

2026年 今年のいずみの家は

全体目標・方針

【基本方針】2026年度は「強固な人材基盤を土台に、持続可能な支援モデルと未来への投資を『実行』する年」と位置づけます。前年度までに培われた高齢化に対する職員の意識づけと対応力を最大限に活かし、先送りとなっていた「生活日課の抜本的再編」を完遂させるとともに、停滞していた新規事業計画を再始動させます。

【重点施策と具体的内容】まず支援体制においては、利用者の高齢化・重度化に対応した「ゆとりある支援」「魅力ある生活」の実現を目指します。活動や入浴等の日課を見直し、多職種連携による無理のないスケジュールと年齢、身体状況に合わせた活動を創出し定着させます。あわせて医療連携や看取り指針を整備し、終の棲家としての機能を高めます。

人材面では、コミュニケーション主体の風土に加え、外国人材向けの多言語マニュアル整備やメンター制度、職員のメンタルヘルスクアを充実させ、多様な人材が活躍できる環境を作ります。

経営基盤に関しては、新規事業プロジェクトについて、建設コスト等を踏まえた具体的なシミュレーションを行い、年度内に候補地を確定させて準備フェーズへ移行します。業務の効率化については、既に導入済みの見守りセンサー、インカム、タブレット（記録業務の簡略化）を現場でフル活用します。これにより夜勤や記録業務の負担を軽減し、創出した時間を利用者への直接支援に還元します。合わせて昨年度末に導入したAIを活用することにより、書類作成（個別支援計画書など）の効率化を目指していきます。

コンプライアンス面では、風通しの良い職場環境を活かした相互チェックで虐待防止を徹底します。本年度は、日課の再編やテクノロジー活用といった「仕組み」で業務負担の軽減・合理化の課題に対応します。職員一人ひとりの意識を具体的な「形」に変え、利用者の安らぎと、活動の充実、職員の働きがいの向上、そして地域貢献を実現していきます。

① 中期的な方針

2026年	2027年	2028年
利用者の権利、意思を尊重した支援の徹底・虐待防止、身体拘束適正化の取り組み		
「ゆとりある支援」「魅力ある生活」の実現	継続的・安定的サービスの提供 高齢者支援・ガイドラインの見直し	
人事考課制度の試行	人事考課制度の運用	
IT、ICT、DX化の推進（業務改善）		業務の見直し
新規事業に関わる準備 今後の事業展開・長期計画の検討	新規事業具体的な取り組み始動	新規事業立ち上げ 中規模修繕案（検討開始）

② 長期的な方針

2029年～2030年	2031年～2033年	2034年～2037年
中規模修繕検討 継続的な採用活動	施設の建て替え（移設）準備 高齢化支援の本格化 継続的な採用活動	施設の建て替え（移設） 利用者平均年齢60歳代（推測） 継続的な採用活動

③ 2026年度組織作りの方針

- 身体拘束適正化、虐待防止委員会の継続的な運営
- 高齢化に向けたシフトチェンジ（日課変更、整理）
- IT、ICT、DX化の推進（業務改善）
- 業務負担の適正化
（キャリアパスに基づいた役割分配）
（特定技能実習生の役割設定）
- 適切な処遇と評価の仕組みについて（継続）
- 新規事業の取り組み

④ 年間目標

- ㉑ 高齢化に合わせた余裕ある日課の実現
- ㉒ 意思決定支援の計画的な取り組み
- ㉓ 総合的かつ効果的なリスクマネジメントの実施
- ㉔ 5Sの実行（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）
- ㉕ 人材確保、育成、定着についての取り組み
- ㉖ 虐待防止、身体拘束適正化委員会の継続的運営
- ㉗ 地域とのつながりを意識した取り組みの展開

楽しかった行事やイベント♪



《2025年さぼ山利用者交流スポーツ大会・文化祭》

11月5日に「小瀬スポーツ公園補助競技場」にて、山梨県内の知的障害者施設からたくさんの利用者さんが参加して開催されました。昨年と違い、曇り空でかなり肌寒い一日でしたが、午前中は「フライングディスク」、昼食前に「い

ずみの家・アフリカンドラム」のステージ発表を行いました。今年は「お祭り」をテーマに和のイメージを取り入れ、和太鼓や手作り神輿を用いて大変盛り上がりしました。その後、施設ごとに昼食を済ませ、午後は「冒険の旅」と題して障害物競争を実施。バランスボールでボウリング、カラフル段ボール積み上げ、フラフープくぐりと進み、最後は沢山の紙玉の中から宝物（お菓子）を探し当てゴールです。いずみの家のみなさんも積極的に参加され、無事に宝物を獲得されていました。最後は、全員で「ダンス」を開催。「マイママイム」などの曲に合わせて、他施設の利用者さんと交流しながら楽しく踊りました。



《障害者芸術文化祭》

11月8日に「障害者芸術文化祭」が甲府駅前で開催されました。「さぼ山交流スポーツ大会」から3日後だったので、同じ内容での発表となりましたが、一般のみなさんにも「いずみの家・アフリカンドラム」を披露することができました。



《紙漉き体験》

11月28日に、講師の先生をお招きし、「紙漉き体験」を実施しました。皆さん、それぞれハガキ大の紙漉きを体験し、プレイルームの窓を使って乾かしました。



《クリスマス会》

12月25日に、保護者のみなさんを招いて「いずみの家・クリスマス会」が開催されました。保護者の「マジックショー」や利用者と支援員による「寸劇」などを楽しみました。保護者の皆さんも加わって「ポッチャ対決」も盛り上がりしました。昼食は、いろいろなおかずが詰まったお弁当。デザートにケーキを堪能し、利用者さんはサンタさんから、かわいいキャラクターのネームプレートのプレゼントをもらいました。



《新年会》

1月21日、年が明けて初のお出かけで「新年会」を開催しました。それぞれグループに分かれて甲府のかいてらすへ。全員で一緒に昼食を食べ、食後にはビンゴ大会を開催しました。ビンゴを当てた人から順番に景品をもらって、皆さん楽しそうに過ごしていました。その後は、再度グループに分かれて途中でおやつをとりながら、それぞれ施設へ戻りました。



November

28日 自治会(紙漉き)
9日 体重測定
5日 さぼ山文化交流祭
8日 障がい者芸術文化祭
19日 総合健診
19日 フライングディスク大会



《2025年11月21日》

Aさんお誕生日おめでとうございます！「今日のご飯はハンバーグとケーキ」と自ら発表されていました。また、「仕事を頑張ります！」と力強く宣言されていました。良い一年になりますように。



《2025年11月22日》

毎年ご寄付頂いている「一般社団法人昭和会館」様より、今年度はブリクサーと炊飯器を寄付して頂きました。高齢化が進む中でおかゆやソフト食を提供する上で欠かせない機材です。利用者の皆様のために活用させていただきます！



《2025年11月29日》

今日はみんなでクリスマスの壁紙製作を行いました。上手にできました。



December

29日 冬休み(1/5日まで)
25日 クリスマス会
22日 施設内診察(12日まで)
1日 帝京短大実習生受け入れ



《2025年12月3日》

「できたあ〜！」と今日はとてもご機嫌なSさん。このあとお風呂に入ってサッパリほかほかに。



《2025年12月13日》

誕生日のSさん、とても良い笑顔で皆さんに祝われていました！良い一年になりますように。M職員のお別れ会では和やかな雰囲気であいさつがありました！M職員ありがとうございました！利用者に愛されるキュートな職員でした。いずみの家のことを忘れないでね！



《2025年12月31日》

冬休み、大みそかの今日はみんなで絵馬を製作。絵馬に願い事を書きました。



January

24日 新年会(お出掛け)
21日 織りのなかま展(25日まで)
19日 オープンパージン
15日 施設内診察
1日 書初め



《2026年1月3日》

身曾岐神社へ初詣に行きました！今年も一年良い年になりますように！



《2026年1月14日》

今日はレク外出で桔梗信玄餅工場を訪れました。工場の内部を見学し、製造工程を間近で見ることができ、とても興味深く感じました。工場には遠方から来たお客様も多く、その人気の高さがうかがえました。周辺を散策し、お土産を購入した後、昼食へ向かいました。充実した楽しい一日でした。



《2026年1月30日》

先日、人ねっ展に出品するための作品製作をしました。集中して、いつもより少し時間をかけて…3月に展示される予定です。



2 February

16日 施設内健診
14日 演劇会（ハケ岳名水会）



《2026年2月13日》

AED訓練の様子です。いつ何時に利用者さん、職員共に生命の危険が訪れるかわかりません。呼吸停止した場合に心肺蘇生の訓練をする事、知る事は救急隊が来るまで助かる可能性が上がります。日々意識を持ってどんな状況にも対応出来る様にしていく事の大切さを学びました。



《2026年2月18日》

本日はレク外出です。午前には雪遊び。みんなで一緒に、頂上から山の麓までスライディングボードでスライドして楽しかったです。昼ご飯はカナディアンロッキーで美味しい昼食を堪能し、その後、少し散歩をしました。寒かったですが、とても楽しかったです。



《2026年2月24日》

先日、日野春學舎で行われた『星の王子様』というバリアフリー演劇会に利用者さん11名連れて出掛けてきました。会場は熱気に包まれて、子どもたちが自由に舞台上で遊んでいる感じもすごかったです。利用者さんも時間は長かったですが『楽しかったよ』と言葉が聞かれました。



3 March

23日 施設内診察
20日 金山さんギター演奏会
おやつ作り



《2026年3月14日》

昨日より帝京短期大学の実習生が来られています！12日間の実習を実りあるものにしてくださいね。



《2026年3月20日》

今日は金山さんによるギター演奏会を開催しました！今回は距離感近く、皆さんの手ばかり多め、そして親しみやすい昭和の楽曲を選定してくれたり、利用者のリクエストをサプライズで弾いてくれたりと、とても楽しいあつという間の1時間でした♪個人的に美空ひばりの真っ赤な太陽が最高でした。



《2026年3月26日》

雨上がりの今日は、いずみの家から歩いて散歩をしました。木々の芽が出始め、ウグイスが鳴いていました。雨が降ったあとは草木がぐんぐん伸びるので、次の散歩では芽や花がさらに増えそうです。春ですね。



4 April

24日 施設内診察
23日 オープンバスパーソン
3日 避難訓練・利用者説明会・身体測定
6日 体重測定
自治会・春のお出かけ



《2026年4月6日》

荏崎中央公園へハイキングに行きました。公園内でおやつをとり、とても楽しい時間を過ごすことができました。周囲には桜が美しく咲き誇っており、春の風情を存分に感じながら心地よいひと時を味わうことができました。



《2026年4月16日》

この大きなタケノコをご覧ください！町内の大輪油店様から寄付いただきました！朝採りたてだそうです。いずれ利用者の方のご飯に出したいと思います。タケノコご飯？が楽しみです。



《2026年4月18日》

君の笑顔は、舞い落ちる桜のように優しく、さりげないのに心に深く響く。



新任职員紹介



【河内智子】

3月からいずみの家に支援員として入職しました、河内智子です。少しブランクがありますが、以前も他の施設にて支援員をしていました。皆さんが安心して穏やかに過ごしていただけるように、一日も早く覚え、丁寧さを心掛けて日々務めていきたいと思ひます。これからよろしくお願ひいたします。



【橋本 誠】

6月から支援員として入職いたしました橋本誠です。以前より白州方面にはよく遊びに来ていました。道の駅で水を汲んだり、尾白川で泳いだり、ジェラートを食べたり、暗闇のなか下山したり…楽しい思い出がいっぱいです！そんなよい環境のなか、これからも楽しく利用者の方々と過ごしていきたいな、と思ひています。

研修報告

2025年10月4日 東社協同学習会／田邊
10月23日 医療スタッフ会学習会／片桐
10月29日 入所施設学習会／有賀
11月5日～7日 リスクマネージャー研修／古屋
11月12日 PP研修／小林
11月14日 事務スタッフ会学習会／遠藤、深沢
11月26日～27日 リーダーシップ研修／遠藤
12月4日 PP研修／小林

2025年12月8日 調理部研修／輿石
12月17日 口腔ケア研修／堀内
2026年1月20日 虐待防止・権利擁護基礎研修／根路銘
1月27日 D-WAT研修／有賀
1月30日 DXスキルアップ研修／田邊
3月4日・6日 初任者研修／根路銘
3月25日 東社協保健医療栄養調理学習会／田邊・片桐

初任者研修

入職から6か月ほど経ち、いずみの家での利用者さんとの楽しい関わりや、みなさんの持つ特性に頭を悩ませたり、そのたびに諸先輩にアドバイスをいただくという、いわゆる新人らしい日々を送っていた私に研修を受講するようご指示いただいた。その研修は「福祉職員キャリアパス対応生涯研修：初任者研修」。タイトルだけでは何をするのか分からないが、新しい学びとして楽しみと不安を抱え受講した。研修の形は事前課題が約16時間分、2日間のオンライン研修。都内を中心に職歴3年以内の福祉職員が約90名、職種は様々。事前課題はテキストを読み気になるところを書き出すという簡単な内容だがテキストが約100ページ。しっかりした読み物になっていた。このテキストが優れもので読んでいるうちに職歴半年の

根路銘幸昌

私に福祉で求められること・自分の今後の職歴を進めていくうえでの道筋などが記されていた。まさに初任者に目から鱗の内容だった。そしてzoomでは事前課題のテキストを補足するような形で講師による講義を受講し、その後4人のグループで個人の考えや疑問をセッションし、まとめるという内容が2日間。さて研修を受けての総括として、自身の今後の道のりがクリアになったという点。グループワークで同業他職種のメンバーが行ってきた勉強や経験を聞いたこと。今後は『地域との交流』が福祉業界として求められているという点などがあった。最後に事前課題テキストの記憶に残った一説を記載して報告を終わりにします。「利用者一人ひとりには貴重な歴史があり、それは宝物であり、探し続けていこう」



【第三者評価結果】

2025年度の第三者評価結果は、白州いずみの家のホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

<http://www.eps4.comlink.ne.jp/~izumi-ie/>

隣県
スポットへ
GO!!



金龍山明徳寺 ぎんりゅうさん みょうとくじ

伊豆半島・天城峠の入口にある、南北朝時代の1391年に、利山忠益禅師により建立された禅宗（曹洞宗）の古刹で、ご本尊は「拈華釈迦牟尼仏（ねんげしゃかむにぶつ）」となっています。

現在では「トイレの神様」として親しまれ、東司（便所）の守護神「烏瑟沙摩明王（うすさ

まもみょうおう）」を祀り、シモの病にご利益があるとして信仰を集めています。参拝方法もユニークで、雪隠（せっちん / 便器のこと）をまたぐ「おまたぎ」と、天然の木や石でできた男性器・女性器の象徴をさする「おさすり」というお参りをし、年をとってもシモの世話にならないよう健康を祈ります。毎年8月29日に「東司まつり」が行われ、伊東温泉・音無神社の「尻つみまつり」と稲取温泉「どんつくまつり」とともに「伊豆三大奇祭」として知られています。「授与品所」も少し変わっていて、自宅のトイレに祀るためのお札とともに、「霊験にご利益の肌着」として、ショーツ・ズロース・猿股・褌など、最近では耳にすることが少なくなった呼び名の下着類がたくさん販売されています。ご祈祷済みのこれらの下着を身に着けると、シモの世話にならなくてよいということで、ご年配の方々を中心に購入する方が多いようです。すぐ近くには、「東京ラスク伊豆ファクトリー」があり、店内から工場見学をすることができます。また、無料のコーヒーやお茶のサービスもあり、直営店ならではのラスクパン販売や伊豆限定のわさびラスクなどがお買い求めいただけます。

住所：〒410-3205 静岡県伊豆市市山234 TEL：0558-84-0144

「アクセス」

新東名高速長泉沼津IC下車、その後伊豆縦貫道函南塚本IC下車、伊豆中央道修善寺有料道路（有料道路）経由で再び伊豆縦貫道月ヶ瀬ICまで進み、国道414号を河津方面へ。〔新東名・長泉沼津ICから約30分〕

新東名高速長泉沼津IC下車、その後伊豆縦貫道函南塚本ICまで進み、国道414号～136号で河津方面へ。〔新東名・長泉沼津ICから約45分〕※無料駐車場あり。

Talk
知っ得!
HEALTH

こんにちは。看護部の片桐です。

ご存じとは思いますが、全ての利用者は年に2回の健康診断を受けています。不調を言葉で伝えることの難しい利用者は体の様子を知る貴重な機会になっています。ところで、これをご覧になっている皆様は定期健康診断を受けていますか？

定期健康診断でみなさまの健康を守ろう

1. 病気の早期発見で安心を

人間ドックや健康診断を受けると、血圧・血糖・コレステロールの数値がわかります。異常を早めに知れば、生活改善で重症化を防げます。家族の心配事も減りますよ。

2. 病気の早期発見で安心を

結果をもとに、食事や運動のアドバイスがもらえます。塩分控えめ、散歩30分から。忙しい皆さまでも、1年に1回のチェックで健康寿命が延びます。

お住まいの自治体健診やお勤めの職場の健診をぜひ受けて、いつまでも健康キープで過ごしましょう。



あたたかいご支援を
ありがとうございます

施設や法人に
ご支援をいただいた方
のお名前をご紹介します。
(順不同・敬称略)

法人に寄付を頂いた方のお名前 (2025年10月1日～2026年4月30日)

堀 洋子、山田俊男、芝崎勇二、前村逸男、長島正明、阿部富雄、窪田 敏、
峰岸秀征、里見達也、田中信子、坂本信子、尾山 實、臼田紘一、坂本葉子、
中村喜行、井上雅美、外山朋子、島 正孝、加藤 隆、石原 仁、有限会社
エムケイコーポレーション、山梨日化サービス株式会社、一般社団法人昭和
会館、匿名希望

施設に寄付を頂いた方のお名前 (2025年10月1日～2026年4月30日)

園部昌子、細井 好、徳田睦子、坂本信子、鈴木紘一、志村公久、田中信子、
峰岸秀征、大輪油店、名取久仁子、磯崎よし子、藤田清士、前村 嵩、あけ
ぼの支援学校中込明彦、フラワーファーム坂爪、中込 栄、沢田良恵、竹沢
猛彦、長寿者クラブ、金山英二

普通の日 施設長 有賀 弘

私はコンビニのおにぎり、とりわけ“ツナマヨネーズ”が好きなので、良く買って食べますが、今日の値段は税込み196円…じわじわと値上がりしているので、あまり意識していませんでしたが、10年位前の約1.5倍！何たることか！最近の日本のインフレ率はおおよそ年2～3%で推移しているので、いた仕方ないのかもしれませんが、しかし、実質賃金下がっている状況での物価上昇は、我々庶民には辛いものがあります。また、障害基礎年金については、年金上昇率は年1.5%前後なので、完全に物価上昇に負けてしまっています。

国はNISAやiDeCoで資産形成を促していますが、そもそも障害基礎年金だけで生活している方々は資産形成が困難です。中途半端に高い社会保険料を徴収する日本。「自助努力」が難しい人がいることを踏まえ、真に必要な人に必要な対策を取ってもらいたいと思います。

苦情対応窓口 実施状況

2025年10月から
26年4月末までの相談件数

対利用者・・・2件

対職員・・・3件

その他・・・0件

編集後記 editor room

ひたち海浜公園のネモフィラ、足利フラワーパークの大藤、館林のつつじ、羊山公園の芝桜など、ゴールデンウィークに見頃を迎えていた花々も、近年は連休の始まる前に見頃を迎えることが多くなりました。温暖化の影響なのか、少しずつ季節が前倒しになっているような気がします。日本の四季もあとどれくらい楽しめるのでしょうか？(KAO)